

2018年12月期 第1四半期 決算説明会資料

アイスタディ株式会社
証券コード 2345
2018年5月9日



本書は、アイスタディ株式会社に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述を含みます。これらの記述は、当社が本書の作成時点において入手した情報に基づき、本書の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述または前提(仮定)は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、アニュアルレポート等をご参照ください。本書における将来に関する記述は、本書の作成時点のものであり、本書の作成時点の後に生じた事情によりこれらの記述に変更があった場合でも、当社は本書を改訂する義務は負いかねますのでご了承ください。本書における当社以外の企業等にかかわる記述は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について、当社はこれを保証するものではありません。本書で使用するデータまたは表現等の欠落、誤謬、本書の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。本書にかかる一切の権利は、アイスタディ株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。

1. 会社概要
2. 2018年度 第1四半期 決算の概要
3. 2018年度 見通し
4. 次の成長に向けた戦略

商号	アイスタディ株式会社
証券コード	2345
本社所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目25番2号
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業向け学習管理システム(LMS)の開発および販売 ・ 学習用コンテンツ開発および販売 ・ Oracle認定研修・IBM認定研修 ・ 映像収録と配信サービス ・ 企業向けビデオソリューションの販売 ・ 育成型人材紹介サービス（厚生労働大臣許可番号 13-ユ-309460） 2018/5/1開始
設立	1997年6月12日
資本金	705百万円
社員数	47名（2018年4月1日現在）
	2002年12月 東証マザーズ上場 2014年8月 東証二部へ市場変更(コード2345)



ラーニングシステム事業(LMS)

430社 77万人



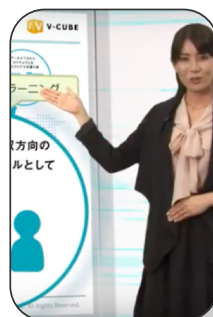
研修・コンテンツ事業

23万人



ビジネスビデオ事業

28社 20万人



イベントサービス事業

2,000回/年

金融



製造



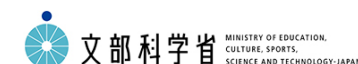
医療



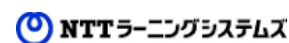
流通



政府系



研修



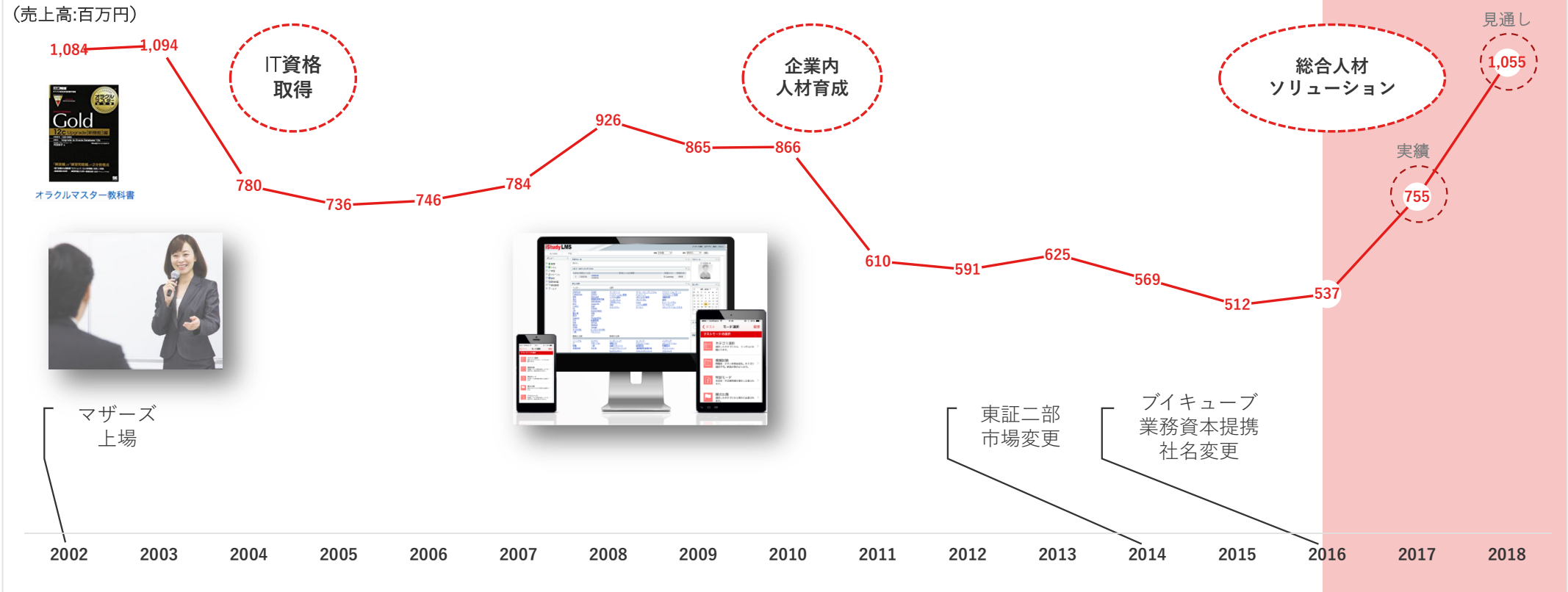
IT



建設



アイスタディ事業推移



オラクルマスター教科書



マザーズ 上場



LMS eラーニング & 研修コンテンツ 事業

オラクル研修 & DVD教材 事業

創業期事業

第2創業

2018年 第1四半期 決算ハイライト

売上 前年同期比 190%を達成

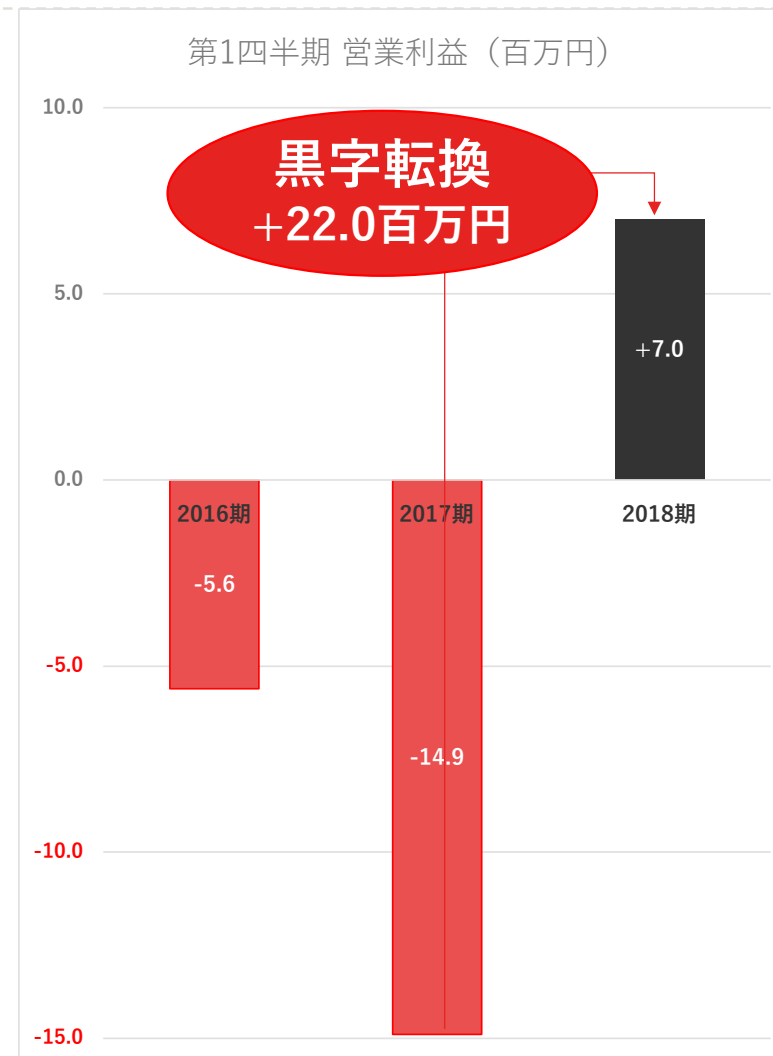
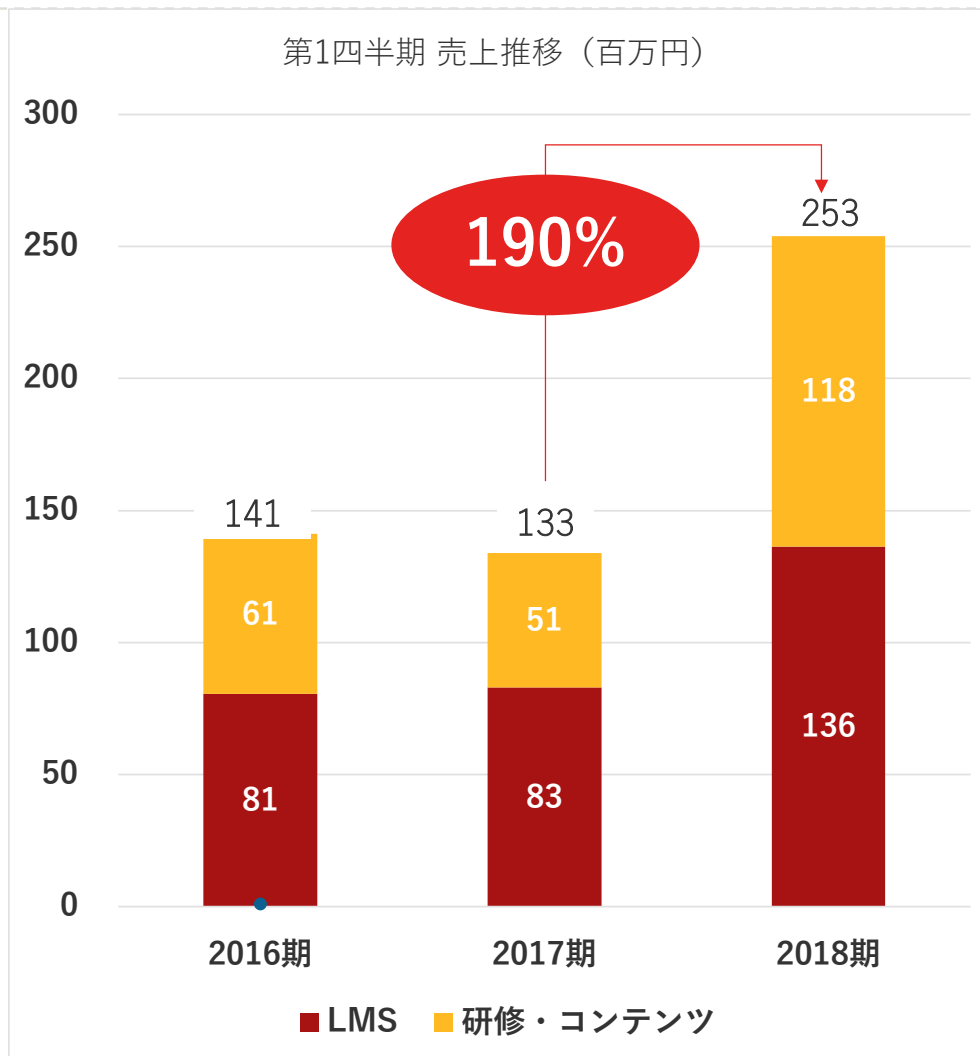
253百万円（前年133百万円）

営業利益 前年同期+22百万円

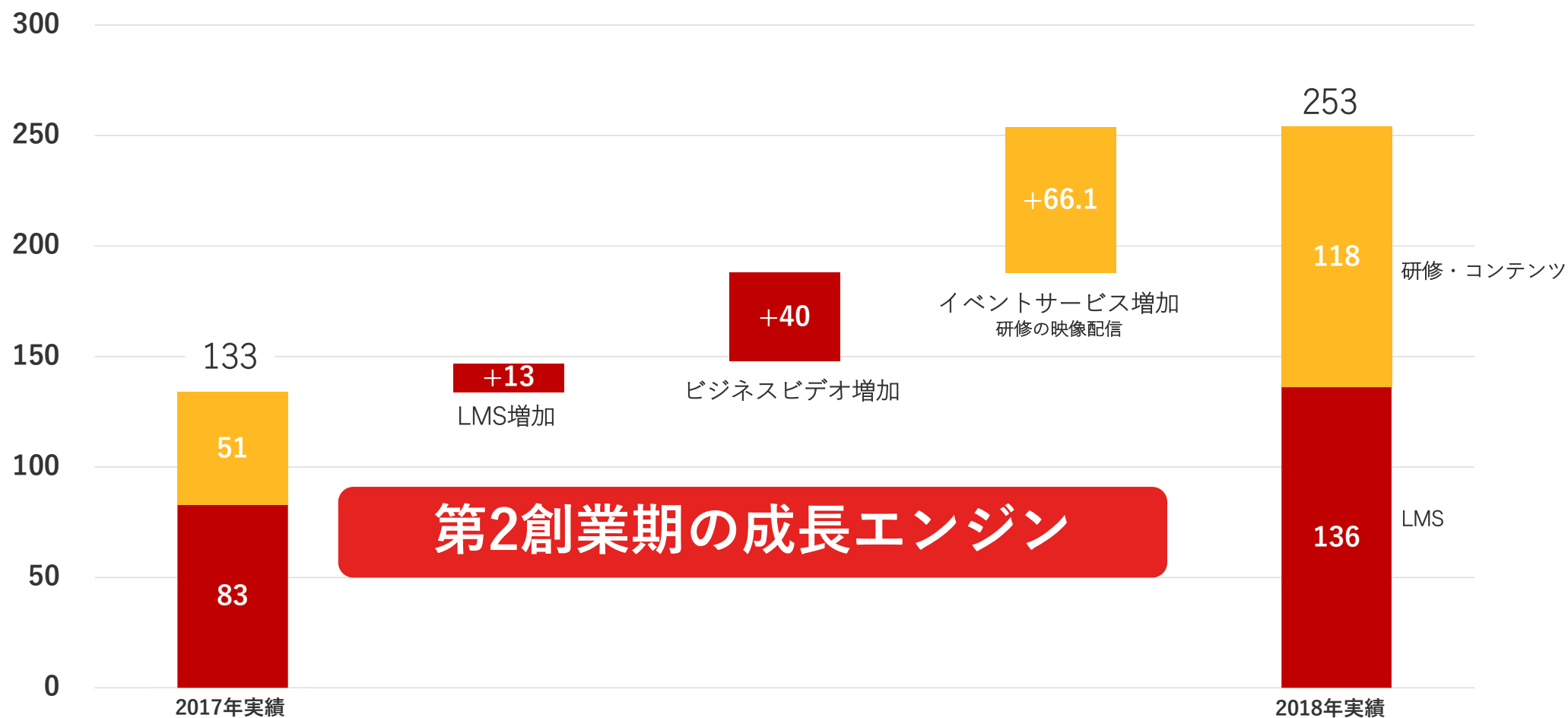
前年第2四半期より連続黒字を達成

7百万円（前年は▲14百万円）

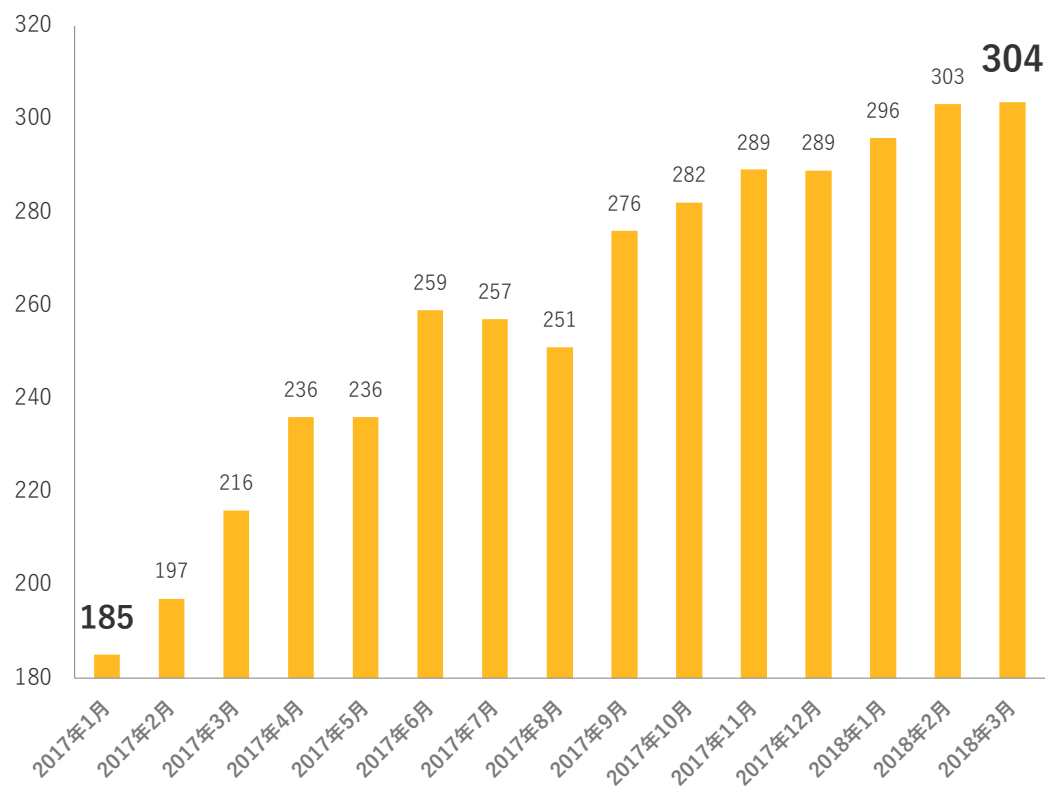
第2創業の
成長戦略が
確実に寄与!



売上増減分析（百万円）



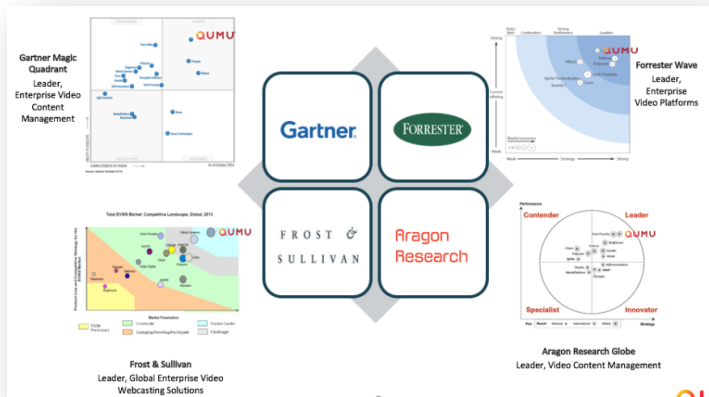
第2創業期の成長エンジン



ストック受注残高
順調に増加
今年度売上の約3割

今後もストック増に注力
継続成長の基盤強化

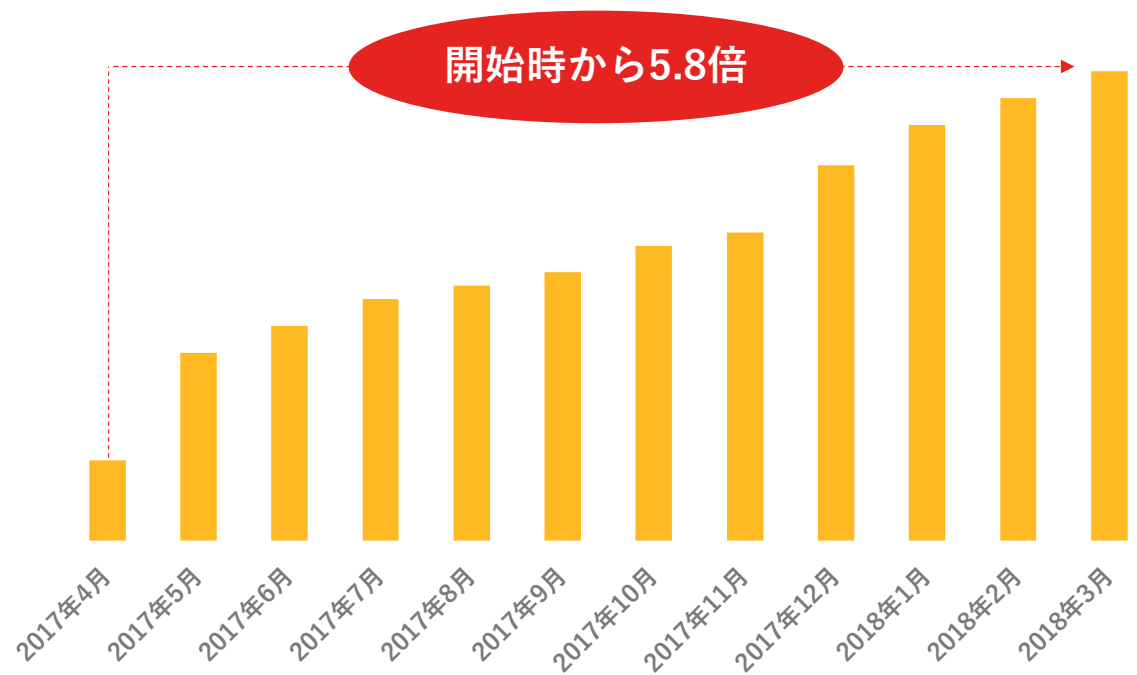
開始から12ヶ月で顧客数が5.8倍
成長エンジンとして力強い推移、ストック型売上の積み上げに寄与



主要な調査会社が業界リーダーと認識



ビジネス・ビデオ顧客数推移



市場の高評価を背景に好調に推移 Qumuとのパートナーシップを強化し継続的成長を担保

- 大手調査会社フロスト&サリバンが、エンタープライズビデオを提供する世界20社を比較、Qumuが最優秀アワードを受賞

<https://www.istudy.co.jp/ir/news/pr-20180427>



- 長期継続的成長にむけての戦略的パートナー契約を刷新

- 長期独占販売権で継続的な成長を担保
- 国内ユーザーに特化したサービス基盤の整備を行い顧客獲得を加速

<https://www.istudy.co.jp/ir/news/pr-20180509>

イベントサービス事業 2017年6月より提供開始
研修配信スタジオと配信スタッフ提供サービス



8室の動画収録と配信スタジオをもつスタジオ・オクト(恵比寿ガーデンプレイス17F)

年間2,000回を超える
映像配信をサポート

(百万円)	2017年 12月期	2018年 12月期	
	第1四半期 実績	第1四半期 実績	前年 同四半期比
売上高	133	253	190%
売上原価	86	161	186%
売上総利益	47	92	195%
販管費	62	85	137%
営業利益	▲ 14	7	—
経常利益	▲ 14	8	—
当期純利益	▲ 14	5	—

大幅な
増収増益

黒字転換

貸借対照表

(百万円)	2017年12月末		2018年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	1,356	80%	1,354	80%
有形固定資産	46	3%	44	3%
無形固定資産	16	1%	17	1%
投資等	274	16%	274	16%
資産合計	1,694	100%	1,691	100%
流動負債	195	12%	196	12%
固定負債	40	2%	40	2%
負債合計	235	14%	236	14%
純資産	1,459	86%	1,454	86%
負債純資産合計	1,694	100%	1,691	100%

安定財務基盤

流動比率

690%

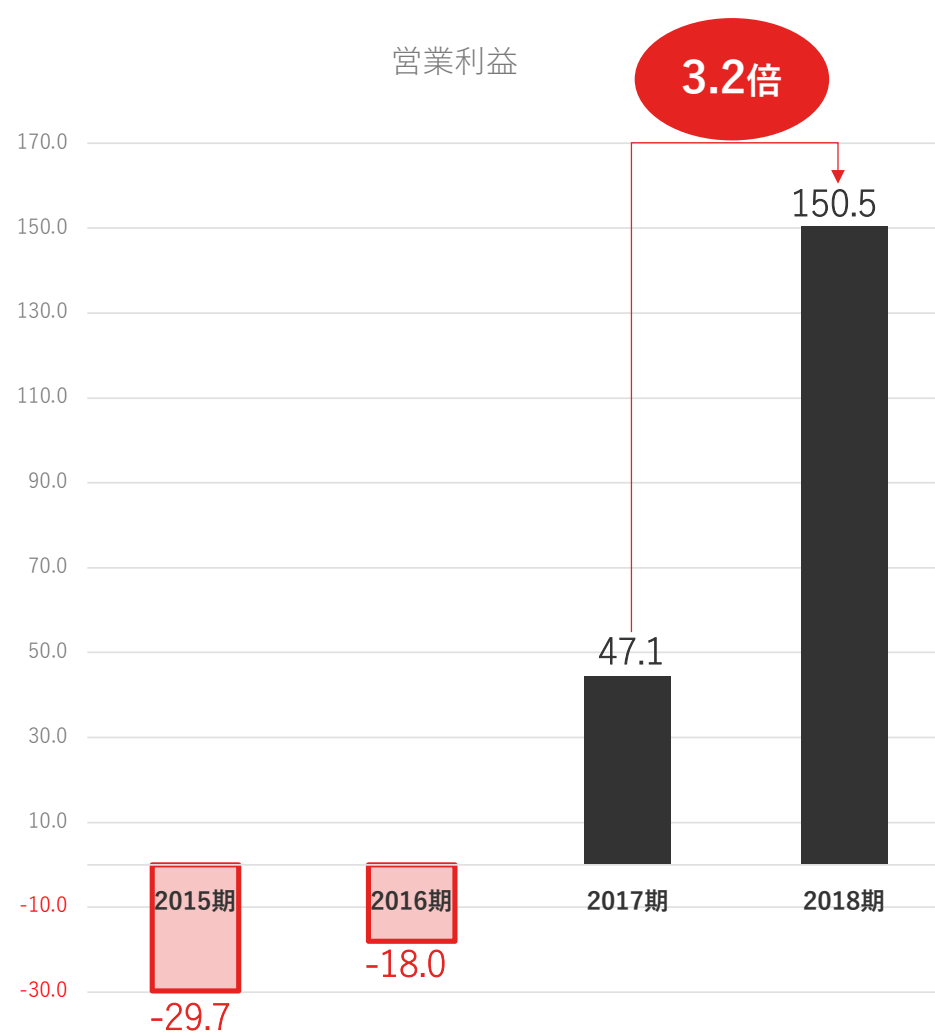
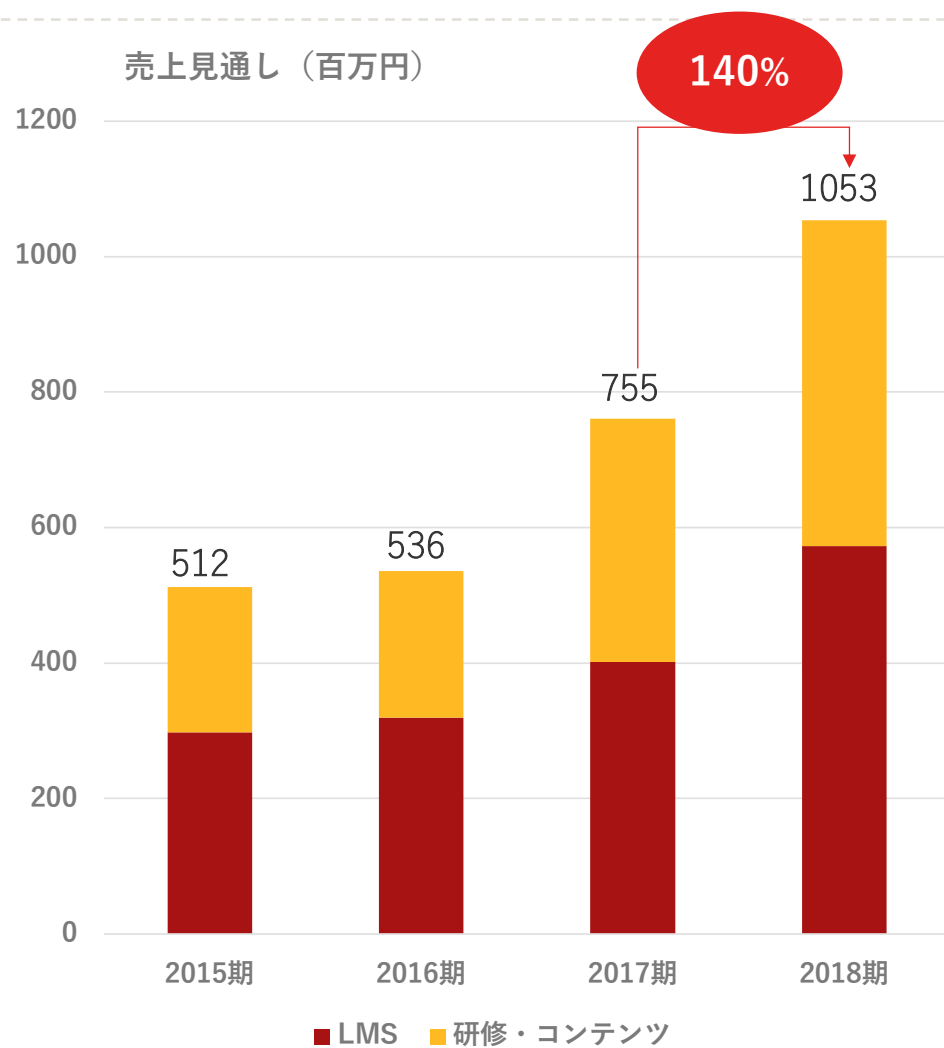
自己資本比率

86%

2018年12月期 業績見通し

2018年12月期 業績見通し – 2018年1月31日開示済

iStudy®

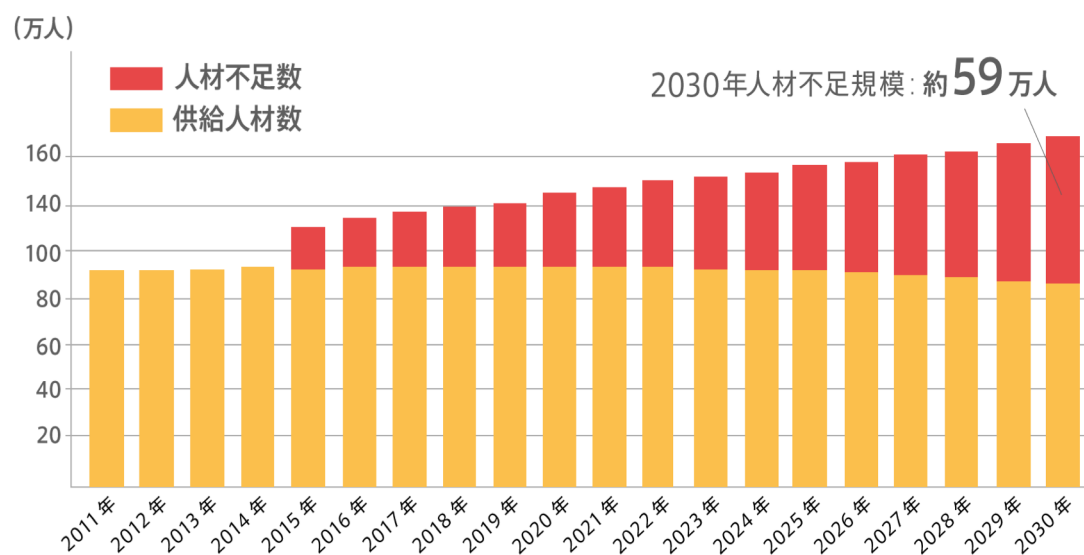


第1四半期 予算を上回って着地、上期見通しに対して堅調な推移

(百万円)	2017年12月期 実績	2018年12月期 見通し		前期比
	通期	上期	通期	
売上高	755	470	1,053	140%
営業利益	47	25	150	319%
当期純利益	42	15	90	211%

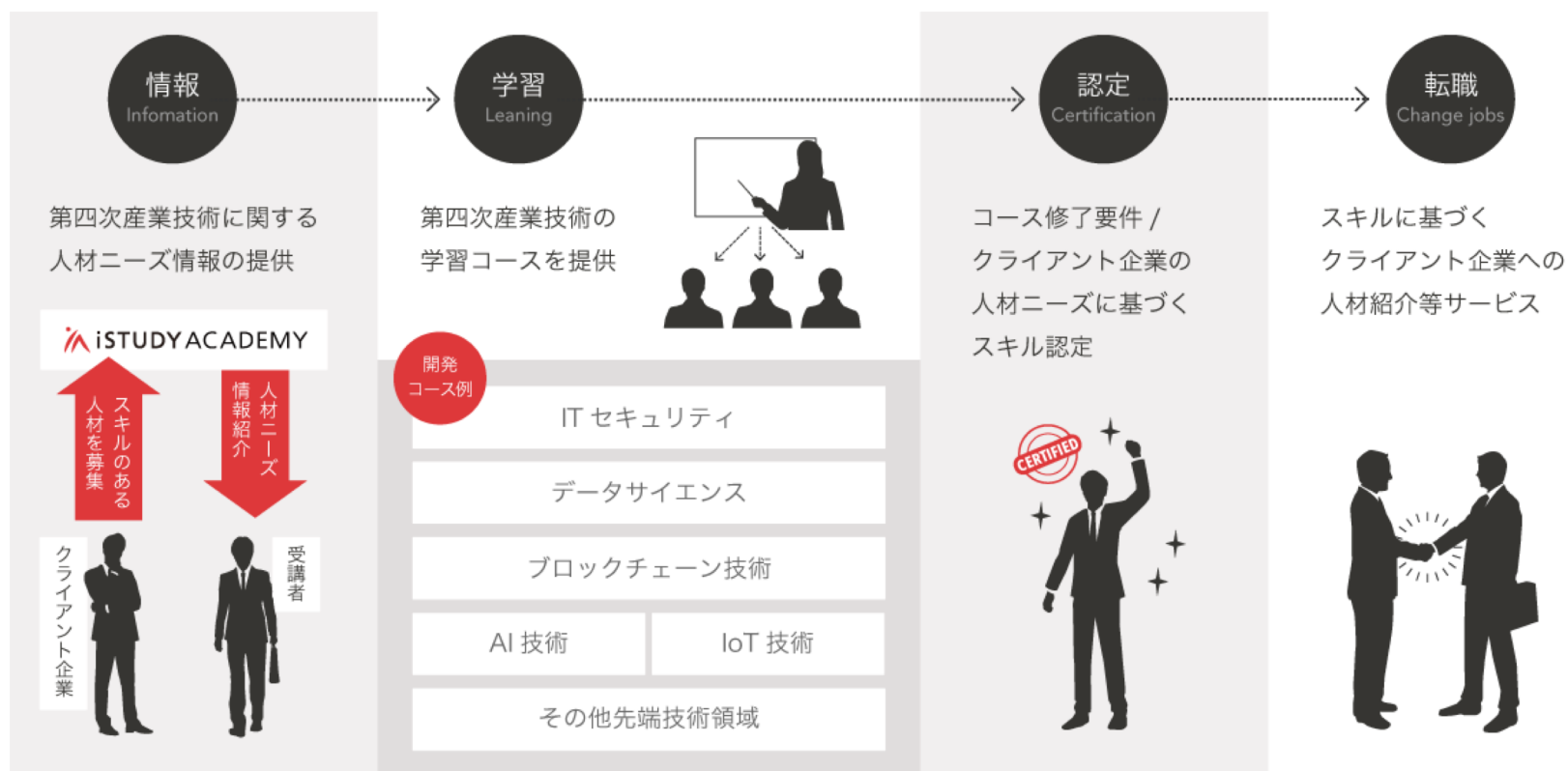
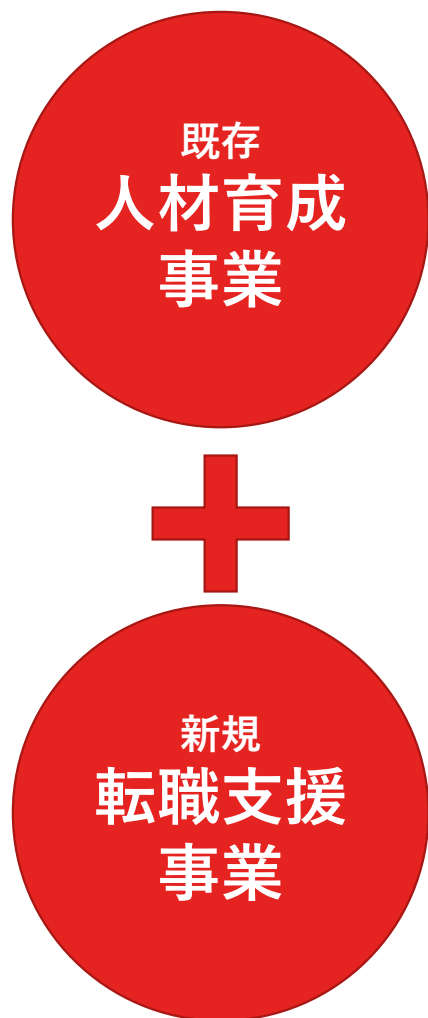
次の成長に向けた戦略 第3の成長エンジン

IT人材の「不足規模」に関する推計結果



高度IT人材不足の
課題に取り組む
新事業を展開

出典：経済産業省
IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果（平成28年6月）を加工



次の成長に向けた戦略 – 第3の成長エンジン

iStudy®



高度ITスキルの学習から
習得したスキルを活かした転職まで総合的にサポートする

2018年5月1日 提供開始

The screenshot shows the iStudy Academy website homepage. At the top, there is a navigation bar with links for 'サポートへのお問い合わせ', 'お問い合わせ・資料請求', 'ブログ', and 'iStudy Cloud ログイン'. Below this is a search bar and a contact information section: 'お電話でのお問い合わせ 03-5773-5735' and '受付時間 9:00~18:00 (土日祝日除く)'. A main navigation menu includes 'ソリューション', 'サービス・研修', 'キャリアUP支援', '導入事例', 'サポート', 'イベント・セミナー', '会社情報', and 'IR情報'. The main content area features a large image of a woman looking at a laptop, with the headline 'エンジニアの新たなスキル習得、キャリアUPを強力支援'. Below the headline is a sub-headline: 'ITエンジニアのためのキャリアアップ支援。ITの先端スキルを習得できる学習コースと転職支援サービスで、あなたの活躍機会を引き寄せます。' There are three buttons: 'iStudy Academyとは', '特長', and 'コース紹介', followed by a red 'お問い合わせ・お申込み' button. A section titled 'あなたの市場価値が飛躍的に上がる先端スキル習得に挑戦してみませんか？ 新サービスiStudy Academy開講！' is followed by a collage of images related to AI, data, and technology. To the right of the collage is a text block explaining the market demand for IT skills and the academy's role in providing training and career support. It mentions that by 2020, there will be a shortage of IT professionals and that the academy offers courses in AI, cybersecurity, and data science. It also states that the academy provides comprehensive support for career advancement.

iSTUDY ACADEMY 03-6683-3015
※受付時間 9時~18時 (土日祝除く)

JDLAのAI資格試験にも対応
**3カ月で
現場で漬しが効く
ディープラーニング講座**

本講座は、アイスタディ株式会社と株式会社ナトフが共同開催する
日本ディープラーニング協会 (JDLA) 認定講座です。

無料説明会/個別受講相談に申込み > 講座に申込み >

引く手あまたのAIエンジニアを目指しませんか？

日本ディープラーニング協会 (JDLA) 主催の資格試験 (E資格) が
9月29日 (土) に実施されます。

E資格は、ディープラーニングを実践するエンジニアの技能を認定する資格。
本講座で、実践的なスキルを習得するとともに、資格取得も目指しましょう！
E資格の受験は、JDLAの認定プログラムを修了することが要件となっています。

3カ月で「現場で漬しがきく」ディープラーニング講座とは？

本講座は、ディープラーニングを実践するエンジニアの技能を習得するための講座です。
数理的な基礎原理から体系的に習得する一方、実践で必要な周辺処理や実践手法を中心に学びます。
現場で未知の課題に直面しても漬しが効く技能を身につけることがゴールです。

- 日本ディープラーニング協会(JDLA)が開催するディープラーニング実装エンジニアの資格試験に対応した認定教育プログラムを提供する株式会社ナトフと共同開催。
- JDLA認定教育プログラムを実施し、認定資格取得者の就職支援(有料人材紹介)を開始する。

国内初! JDLA認定教育プログラムを組入れた技術者向け
転職支援サービス

社会的な意義

第4次産業技術者創出を通じて、生産性改革をサポートします。

技術者にとっての意義

第4次産業での活躍機会とスキルアップを通じた報酬アップ。

企業にとっての意義

絶対的に不足し確保困難な第4次産業技術者を、ニーズに一致した育成プログラムを通じて育成後に確保することが出来る。

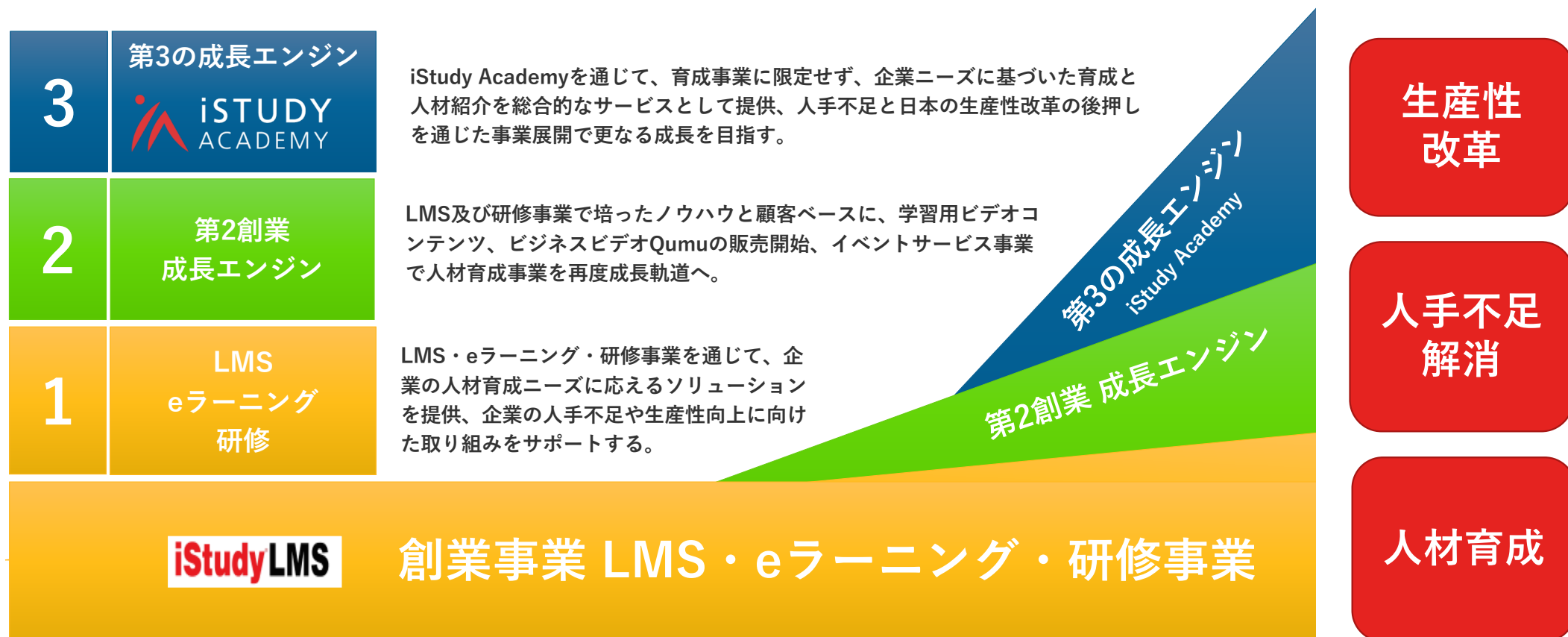
進捗状況

2017年	海外先進事例調査
2018年1月	仮想通貨学習コンテンツ 先行リリース
2018年2月	新規事業開発部開設
2018年5月	有料職業紹介事業免許取得完了 JDLA認定資格対応コースの募集開始



次の成長に向けた戦略 – 成長モデル

iStudy®



iStudy Academyを事業化、人材育成に限定せず、
人材育成と就職支援を一体化したサービスを提供し、継続的な成長モデルを実現します。

施策

成果・状況

第2創業期戦略
確実に寄与

Q1
実績

売上 前年同期比190%
連続 営業利益黒字化

第2創業期戦略
加速

2018
見通し

売上前年比140%を狙う
堅調に推移

深刻な高度IT人材不足を
新規成長市場と捉える

NEXT
次の成長エンジン

iStudy Academy
5月1日より事業開始



ご静聴有難うございました。
今後ともアイスタディをよろしくお願いいたします。

アイスタディ株式会社
2018年5月9日